

輸送経済

THE YUSO-KEIZAI

第2813号 昭和24年4月23日 (第三種郵便物認可)

9/9

平成20年
(2008)
(火曜日)
週刊

キューソー流通

佐賀鳥栖市に新拠点

荷物集約し物効法認定

キューソー流通システム(本社・東京、八木博社長)は三日、美運送と倉庫事業を展開する子会社ワイエムキューソーと共同申請していた物流総合効率化法の計画認定を受けた。計画は、佐賀県

鳥栖市田代町に物流拠点を新設し、荷物を集約し、物流効率化を図るもの。キューソー流通は、鳥栖営業所でマヨネーズなどの食料品を保管、配送していたが、貨物量の増

加で倉庫の保管能力が不足。外部倉庫に委託保管しており、非効率な輸送体系となっていた。長崎自動車道鳥栖ICから一・二キロメートルの場所に物流拠点を新設

し、あふれていた貨物を集約管理。入庫からパレット一貫輸送体制を確立し、物流効率化を図る。普通・冷蔵の営業倉庫で五階建て、延べ床面積は七千八百平方メートル。うち常温保管、荷さばき、流通加工施設が六千平方メートル、冷蔵保管施設が五千平方メートル。施設は、ワイエムキューソーが保有する。